

事業所名 グループホーム朝霧2号館

作成日：平成 24年 12月 15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域で開催される行事や催しには参加しているが、地域の一員としての日常的な交流を図るまでに至っていない。	単発の行事だけではなく、日常的に地域の人達と交流する機会が増える。	・民生委員の方にお越し、自治会へ加入する。 ・グループホームに地域の方が来て下さるように介護予防教室などを開催する。	12ヶ月
2	1	グループホーム独自の理念があり、毎朝唱和しているが、利用者が住み慣れた地域の中で生活を継続していく事に対する理念がない。	理念の中に地域密着型としての理念を加え、その理念を職員が共有し、利用者の方が住み慣れた地域に日常的に出かけられるようになる。	・地域密着型としての理念を全職員で考える。 ・日常的に地域の方たちと交流出来る様に園外への散歩や外出を行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。